

シャイン支援プログラム

社会福祉法人みぬま福祉会

作成日：2025年4月1日

保育方針		○身近にある自然（土・泥・水など）を素材に、体をしっかり使って遊び、様々な経験を通して、親子やお友達との共感関係を育てる保育をします。 ○子ども自身が自ら主体的に活動に参加し、受け身ではなく能動的に生活を送るような保育内容を提供します。 ○保護者の方々と、気軽に子育ての悩みについて話ができ、共有し、喜びあえる関係・場所づくりを目指していきます。			
保育内容	時間	項目	内容	5領域	
	9:00	登園活動	保護者の方または送迎車で登園。 登園後は、水筒、タオル、連絡帳を出して一日の準備をします。	健康・生活	社会性・人間関係
		自由遊び	好きな遊びを見つけながら自由に遊ぶ時間。保育士が介入して遊びを広げたり、友達と関わる場面を作っていきます。心も体も温める大切な時間。	運動・感覚 言語 コミュニケーション	
	10:30	朝の会	手洗い、トイレに行った後は、自分で椅子を準備し、おたよりにシールを貼ります。季節の歌や手遊び、毎月の体操を元気に踊ります。 お当番さんは一日の号令をかけます。	認知・行動 言語 コミュニケーション	
		散歩	天気の良い日は散歩へ出かけます。 四季の移り変わりを肌で感じ、自然に親しみながら五感を育てます。	運動・感覚 認知・行動 言語 コミュニケーション	
		体を使った遊び	・リズム遊びでは、音楽を感じて体を動かし、表現を楽しみます。 ・サーキットでは、広い保育室内に巧技台のいろいろなパターンで設置し、体づくりや基礎感覚を養います。 ・その他、マット、ボール運動、パラバルーンで楽しみながら体づくりを行っています。	運動・感覚 認知・行動 言語 コミュニケーション	
		製作	季節に合わせた製作をイメージを持ちながら作る・描くことを楽しむ・いろいろな素材を用いる・はさみや糊を使う。道具の持ち方や使い方を楽しみながら身に付けます。	運動・感覚 認知・行動 言語 コミュニケーション	
	12:00	給食	トイレに行き、手を洗った後は給食の準備。 厨房から手づくりの温かいご飯をお腹いっぱい食べ、食事の時間を楽しいものにします。配膳も片づけも自分でします。自分で食べる意欲を大事にします。	健康・生活	
		自由遊び	歯磨きの後は午後の自由時間です。	健康・生活	
	13:00	午後の活動	シーツブランコ・大型ボールで感覚遊びの他、ルール性のある簡単なゲームをみんなで楽しめます。	認知・行動	

	13:45 14:00	帰りの会 降園	雑巾がけをした後は、みんなでお集まり。絵本や紙芝居などのお話を楽しみます。	健康・生活
家族支援			家庭訪問・懇親会・発達相談を通し、個別やグループ相談を行います。家族に支援場面の観察や参加の機会を提供した上で、子どもの特性やそれを踏まえた子どもの関わりに関して相談の機会を提供します。	
移行支援			子どもと家族に対する包括的な支援を進める視点から、関係機関等（保育園・幼稚園・医療機関等）と情報共有や連絡調整を行う。転園や就学先との見学の際に、職員が付き添います。	
地域支援・地域連携			・地域の園として、住民の方々との交流をはじめ、周囲地域と連携をしていきます。また、地域の幼稚園・保育園と連携し、情報交換や交流の場を持つ。医療、行政など地域関係との連携を図ります。	